



平成30年 関東アマチュアゴルフ選手権第10会場予選競技 組み合わせおよびスタート時間表

4月2日(月)

於:千葉カントリークラブ 梅郷コース

参加者数 112名

1番よりスタート

| 組 | 時間 | 氏名 | 所属 |
|---|------|------------------|---------|
| 1 | 7:30 | 二村 健人 | 早稲田大 |
| | | Tulathimutte Kan | 石岡 |
| | | 寺村 義美 | 千葉 |
| | | 白井 航太 | ニッソー |
| 2 | 7:39 | 高倍 淳一 | 東京五日市 |
| | | 山本 進 | 中山 |
| | | 飯野 伸一 | 江戸崎 |
| | | 有我 栄一郎 | 鶴舞 |
| 3 | 7:48 | 原田 安浩 | ノースショア |
| | | 田中 晋之介 | 専修大 |
| | | 深山 泰弘 | 袖ヶ浦 |
| | | 松本 武夫 | 成田GC |
| 4 | 7:57 | 清水 剛 | ザ・レイクス |
| | | 井口 俊 | 城西大 |
| | | 小林 孝裕 | 千葉 |
| | | 森田 佳和 | フレンドシップ |
| 5 | 8:06 | 佐山 ヒカル | 扶桑 |
| | | 紫垣 大志 | 那須小川 |
| | | 諸橋 陸 | 明治大 |
| | | 館浦 圭 | 千葉 |
| 6 | 8:15 | 松島 昭利 | きみさらず |
| | | 平本 隼人 | 津久井湖 |
| | | 徳永 聖也 | 千葉 |
| | | 佐藤 将吾 | 城西大 |
| 7 | 8:24 | 小原 健嗣 | 千葉 |
| | | 久保田 俊昭 | 日高 |
| | | 武田 良 | ニッソー |
| | | 早乙女 剛史 | 皐月・佐野 |
| 8 | 8:33 | 押田 凌大郎 | 那須小川 |
| | | 日置 一 | 浜野 |
| | | 袖山 哲朗 | 新千葉 |
| | | 泉水 忠 | ニッソー |
| 9 | 8:42 | 木本 航輔 | 早稲田大 |
| | | 榑田 剛 | 青梅 |
| | | 生水 大輔 | 葉山国際 |
| | | 勝山 邦彦 | 千葉 |

10番よりスタート

| 組 | 時間 | 氏名 | 所属 |
|----|------|--------|---------------|
| 10 | 8:51 | 大番 陽斗 | 扶桑 |
| | | 澤越 博幸 | 武蔵野 |
| | | 木村 隆司 | 慶應義塾大 |
| | | 成田 正樹 | 武蔵 |
| 11 | 9:00 | 藤井 淳 | 穴戸ヒルズ |
| | | 萬代 誠二 | 久邇 |
| | | 矢ヶ部 計介 | キャスコ花葉 |
| | | 森 拓 | 慶應義塾大 |
| 12 | 9:09 | 岩本 陽一郎 | オリンピック |
| | | 下庄 桂司 | 成田GC |
| | | 池田 武史 | ヴィレッジ東軽井沢 |
| | | 吉沢 己咲 | TEAM KGA ジュニア |
| 13 | 9:18 | 平岡 好朋 | 霞ヶ関 |
| | | 田所 靖浩 | 烏山城 |
| | | 茂貫 太郎 | 阿見 |
| | | 牛之濱 純俊 | 藤岡 |
| 14 | 9:27 | 松島 圭祐 | 専修大 |
| | | 宮 健一 | 千葉 |
| | | 義山 光浩 | 青梅 |
| | | 井出 太陽 | 那須小川 |

| 組 | 時間 | 氏名 | 所属 |
|----|------|--------|------------|
| 15 | 7:30 | 武田 大輔 | 鎌倉 |
| | | 神戸 誠 | 太田双葉 |
| | | 三澤 孝至 | 八幡 |
| | | 吉岡 進 | ザ ナショナル・埼玉 |
| 16 | 7:39 | 鈴木 秀幸 | 鹿沼 |
| | | 大谷 隆 | 江戸崎 |
| | | 石井 一久 | 成田GC |
| | | 大久保 正博 | 宇都宮 |
| 17 | 7:48 | 前田 徳郎 | 東千葉 |
| | | 大木 陽亮 | カレドニアン |
| | | 高田 英雄 | 千葉 |
| | | 西川 幸一郎 | 府中 |
| 18 | 7:57 | 永野 雄亮 | かざさ |
| | | 中田 俊雄 | 千葉 |
| | | 増田 秀仁 | クリアビュー |
| | | 内田 裕 | 美里 |
| 19 | 8:06 | 市川 祐司 | オリンピック |
| | | 和田 和己 | 千葉 |
| | | 沼田 茂昭 | 富里 |
| | | 若林 徹 | 鹿沼プレミア |
| 20 | 8:15 | 土屋 敏明 | 浦和 |
| | | 江坂 将一 | 慶應義塾大 |
| | | 清 良成 | 玉造 |
| | | 菊名 浩行 | 東松苑 |
| 21 | 8:24 | 上田 和永 | 成田ハイツリー |
| | | 岡田 佳也 | 千葉 |
| | | 清水 憲治 | 白鳳 |
| | | 門田 実 | 新千葉 |
| 22 | 8:33 | 若杉 卓海 | 駒澤大 |
| | | 當麻 正貴 | 浦和 |
| | | 原 伸行 | 沼津 |
| | | 竹内 貴広 | 鴻巣 |
| 23 | 8:42 | 日向 敏之 | 鶴舞 |
| | | 高橋 洋平 | オリンピック |
| | | 青木 公翼 | 千葉 |
| | | 岡部 雄斗 | 太田双葉 |

| 組 | 時間 | 氏名 | 所属 |
|----|------|--------|----------|
| 24 | 8:51 | 岡田 裕幸 | メイブルポイント |
| | | 原田 昇 | 富士 |
| | | 浅香 義徳 | 千葉 |
| | | 府川 流士 | 扶桑 |
| 25 | 9:00 | 芋高 信良 | JGMやさと石岡 |
| | | 稲吉 久信 | 千葉 |
| | | 石井 嗣人 | 総武 |
| | | 齊藤 賢司 | 秩父国際 |
| 26 | 9:09 | 松川 和正 | 千葉 |
| | | 後藤 大河 | 明治大 |
| | | 佐藤 友哉 | フォレスト |
| | | 土田 恭章 | 藤岡 |
| 27 | 9:18 | 岩崎 寛之 | 伊豆にらやま |
| | | 大沼 祐介 | 習志野 |
| | | 岡庭 将太郎 | 慶應義塾大 |
| | | 小松 潤 | 関東国際 |
| 28 | 9:27 | 須崎 友貴 | 東京五日市 |
| | | 志賀 裕幸 | 京 |
| | | 北村 征大 | 明治大 |
| | | 小泉 洋平 | 富士OGM・市原 |

平成 30 年 関東アマチュアゴルフ選手権 第 10 会場予選競技

開催日 : 4 月 2 日(月)

開催コース : 千葉カントリークラブ 梅郷コース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
3. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。
スルーザグリーンの張り芝の継ぎ目(スタンスへの障害は除く)
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - (a) 排水溝
 - (b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - (c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
 - (d) 距離標示用の人工のヤーデージマーク(パッティンググリーンの前後のものを含む)
5. バンカー内の石
付属規則 I(A)3f を適用する(ゴルフ規則 164 ページ参照)。
6. コースと不可分の部分
ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。
7. ホールとホール間の白杭
白杭を結ぶ線を越えていった球は、球が白杭を結ぶ線の向こう側のコース上に止まっている場合でも、アウトオブバウンズの球とする。
8. 地面にくい込んである球の救済
付属規則 I(A)3a を適用する(ゴルフ規則 160 ページ参照)。
9. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされること
規則 18-2, 20-1 は以下の通りに修正される。
プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーまたはキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーはリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。
注：パッティンググリーン上の球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態プレーされなければならない。また、そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレースしなければならない。
10. 規則 6-6d 例外の修正
どのホールであっても、プレーヤーがスコアカードを提出する前には罰を受けていたことを知らずに 1 打または複数の罰打を含めなかったために、真実より少ないスコアを提出していた場合、そのプレーヤーは競技失格とはならない。このような状況では、そのプレーヤーは該当する規則に規定されている罰を受けるが、規則 6-6d に違反したことに対する追加の罰はない。該当する罰が競技失格である場合にはこの例外は適用しない。

距離表

| Hole No. | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | OUT |
|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| Yards | 400 | 517 | 190 | 456 | 402 | 569 | 162 | 446 | 385 | 3527 |
| Par | 4 | 5 | 3 | 4 | 4 | 5 | 3 | 4 | 4 | 36 |

| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | IN | TOTAL |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|
| 408 | 379 | 382 | 159 | 562 | 407 | 178 | 415 | 572 | 3462 | 6989 |
| 4 | 4 | 4 | 3 | 5 | 4 | 3 | 4 | 5 | 36 | 72 |

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については規則 6-8b,c,d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

プレーの即時中断 : 1 回の長いサイレン

プレーの中断 : 連続する 3 回の短いサイレン(繰り返し)

プレーの再開 : 2 回の短いサイレン(繰り返し)

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

8. 移動

『付属規則 I(B)8 移動』を適用する(ゴルフ規則 183 ページ参照)。

9. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

10. スコアカードの提出(裁定 6-6c/1)

スコアリングエリア方式を採用する。

11. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもバッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 競技委員会は規則 33-7 に基づき、すべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 コイン(25 球)を限度とする。
5. アプローチ・バンカー練習場は、自己の球を使用すること(1 人 3 個まで)。

競技委員長 山口 雅司

平成 30 年 関東アマチュアゴルフ選手権第 10 会場予選競技

(千葉カントリークラブ 梅郷コース)

出場選手 各位

1. 18 ホールを終り、上位 43 名がブロック大会に進出する。通過者にタイが生じた場合は、マッチング・スコアカード方式により通過者を決定する。なお、マッチング・スコアカード方式でも決定しない場合は、「当該の委員会によるくじ引き」で決定する。

[マッチング・スコアカード方式]

最終 9 ホール(No.10～No.18)の合計スコア、6 ホール(No.13～No.18)の合計スコア、3 ホール(No.16～No.18)の合計スコアの順で決定し、なお決定しない場合は 18 番ホールのスコアで決定する。上記により決定できない場合は、17 番、16 番の順で各ホールのスコアを比較して決定する。

2. 欠場者があった場合、組み合わせおよびスタート時間を変更することがある。
3. 指定練習日は 3 月 27 日、28 日、29 日、30 日の 4 日間とし、1 人 2 日までとする(1 回は会員並み扱い、1 回はビジター扱い)。予約等の連絡は必ず開催倶楽部へ行くこと(各日 7:00～17:00)。指定練習日は、1 ラウンド限定とし、2 球以上のプレーは禁止する(違反した場合は出場停止とする場合がある)。また、選手のみで一般プレーヤーの同伴は認めない。

4. クラブハウス、食堂、練習場は 6:00 にオープンする。

5. 欠場する場合は、所属倶楽部・団体を通じて KGA ホームページ(www.kga.gr.jp)より申請すること。

※KGA ホームページの「申込者一覧」に「欠場」と表示されるので必ず確認すること。

やむをえず所属倶楽部・団体に連絡できない場合は KGA 事務局(03-6278-0005)または、千葉カントリークラブ梅郷コース(04-7122-1100)に連絡すること。

無断欠場の場合は本年 KGA 主催競技および来年本競技の出場を停止する。

6. メタルスパイクの使用は禁止とする。
7. クラブハウス入場時は上着を着用すること。
また、指定練習日、競技日とも開催倶楽部のドレスコードを厳守すること。
8. クラブハウス食堂での携帯電話の使用は禁止とする。
9. ロッカー室内での飲食は禁止とする。
10. ギャラリーのコース内入場は1番10番ティーインググラウンド周辺および9番18番グリーン周辺のみとする。
クラブハウス内入場は、食堂およびトイレのみとする。
11. クラブバスは運行しない。
12. 本競技のスコアは「トーナメントスコア」として KGA で一括して NEW J-sys に登録します。所属倶楽部・団体もしくはプレーヤー本人が登録されないようご注意ください。
13. Jアラート(全国瞬時警報システム)や緊急速報メール等により緊急情報が伝えられた場合はプレーの即時中断とします(競技の条件 6 項参照)。落ち着いて直ちに避難してください。
14. 予備日:4 月 3 日

※悪天候による中止等、競技に関する情報は KGA ホームページに掲載します。